

抗がん剤に対する制吐療法（催吐性リスク別）

day	高度 催吐性リスク	中等度+ α (オプション) 催吐性リスク	中等度 催吐性リスク	軽度 催吐性リスク
1	アロカリス点滴静注(235mg) 1V デキサート注(6.6mg) 1.5V パロノセトロンバック(0.75mg) 1袋 30分	アロカリス点滴静注(235mg) 1V デキサート注(6.6mg) 1V パロノセトロンバック(0.75mg) 1袋 30分	デキサート注(6.6mg) 1.5V パロノセトロンバック(0.75mg) 1袋 30分	デキサート注(6.6mg) 1V 生理食塩水 100mL 30分
2	デカドロン錠(4mg) 2錠 1x朝食後	デカドロン錠(4mg) 1錠 1x朝食後	デカドロン錠(4mg) 2錠 1x朝食後	
3	デカドロン錠(4mg) 2錠 1x朝食後	デカドロン錠(4mg) 1錠 1x朝食後	デカドロン錠(4mg) 2錠 1x朝食後	
4	デカドロン錠(4mg) 2錠 1x朝食後			

PTXを含むレジメンは前投与に下記追加(アレルギー予防)

day	Triweekly PTX (3週毎)	Biweekly PTX (2週毎)	Weekly PTX (1週毎)
1	ガスター注(20mg) 1A ポララミン注(5mg) 1A デキサート注(6.6mg) 2.5Vに増量	ガスター注(20mg) 1A ポララミン注(5mg) 1A デキサート注(6.6mg) 2.5Vに増量	ガスター注(20mg) 1A ポララミン注(5mg) 1A デキサート注(6.6mg) 1Vのまま

★【+ α 】の対象はカルボプラチンのAUC4以上

★アロカリス点滴静注は内服の場合アプレピタントカプセルで処方

day	注射	内服
1	アロカリス点滴静注(235mg) 1V	アプレピタントカプセル(125mg) 1C 1x前投与開始前に服用
2		アプレピタントカプセル(80mg) 1C 1x朝
3		アプレピタントカプセル(80mg) 1C 1x朝